

2015 年度国際交流基金地球市民賞受賞候補団体募集のお知らせ

2015 年 6 月 19 日

独立行政法人国際交流基金
地球市民賞事務局 菅野幸子

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）は、日本各地で国際文化交流を通じて、文化・芸術による地域づくり、多様な文化の共生、市民連携や国際相互理解の推進などの分野で活動する団体を応援する賞として、「国際交流基金地球市民賞」を設けています。本賞は昨年度 30 周年を迎え、これまでに全国 43 県、94 団体が受賞し、これをきっかけにさらなる飛躍を続けています。

2015 年度地球市民賞受賞候補団体の募集を開始いたしましたので、是非、多数ご応募くださいますようお願い致します。

締め切りは 7 月 24 日（金）、どなたでも自薦・他薦を問わずご応募いただけます。詳細につきましては、以下応募ガイドラインまたはウェブサイトをご覧ください。

■ 「2015 年度国際交流基金地球市民賞」応募ガイドライン

【対象団体】 公益性の高い国際文化交流活動を行っている日本国内の団体
※授賞件数 3 件以内

【対象活動】 (1) 文化・芸術による地域づくりの推進
(2) 多様な文化の共生の推進
(3) 市民連携・国際相互理解の推進

【推薦/応募方法】 下記ウェブサイトからガイドライン、応募用紙をダウンロードし、必要事項をご記入の上、事務局まで電子メール、ファックス、郵送、いずれかにて送付
※お一人/一団体 5 件までご推薦/ご応募できます。)

【ウェブサイト】

<http://www.jpff.go.jp/j/about/citizen/guideline/index.html>

【締切】 2015 年 7 月 24 日（金） <郵送の場合は、当日消印有効>

【授賞内容】 正賞（賞状）ならびに副賞 200 万円

【選考のポイント】

- (1) 先進性、 (2) 独自性、 (3) 継続性、 (4) 将来性
- (5) 社会に対する影響力

＜2014年度の受賞団体の紹介＞

■ 特定非営利活動法人 アメラジアンスクール・イン・オキナワ (沖縄県宜野湾市)



活動内容：自らもアメラジアンの子を持つ校長のセイヤーみどり氏らが創設。日本と米国の文化を等しく尊重する「ダブル」として誇りをもって成長し、将来の進学や就職の機会が増えるよう、英語、日本語によるバイリンガルでの教育の機会を提供しています。また、沖縄の伝統文化を体験する交流会や社会人として世界で活躍している卒業生らを招いて講演会を開催し自らのアイデンティティーへの理解を深めています。

※アメラジアン (AmerAsian) は、米国人 (American) とアジア人 (Asian) の両親を持つ人。

■ 特定非営利活動法人 なら国際映画祭実行委員会 (奈良県奈良市)



活動内容：世界で活躍できる次世代育成を目的とした「なら国際映画祭」を隔年で開催する他、県庁所在地に映画館のない奈良市内にてコミュニティシネマを毎月開催したり、奈良特有の歴史的な建物等を活用したイベントを開催。また国内外の学生を対象とした映像制作ワークショップを企画、運営。世界の若手監督による奈良を舞台とした映画を製作し、作品を通して、奈良の魅力、美しい風土を世界に発信しています。

■ 特定非営利活動法人 プラス・アーツ (兵庫県神戸市)



活動内容：阪神・淡路大震災の教訓をもとに、デザインやアートを活用して「楽しく防災を学ぶ」プログラムを考案し、国内外でワークショップや展示を通じて普及活動を展開しています。海外でも現地のパートナーと協力し、それぞれのニーズに柔軟に対応したプログラムを実施しており、日本発の防災教育として広く受け入れられており、世界各国で防災に対する認識を高めています。